

# 株式会社ステムセル研究所

2026年3月期 第3四半期 決算説明資料

2026年2月12日

# 01 – 決算概況

# 02 – 成長戦略

# 決算概況

# 事業成長に向けた重点施策

1

## 国内年間保管数20,000検体に向けた取り組み強化

- ▶ 産科施設との連携強化およびWEB広告運用の最適化を継続的に実施し、資料請求数および成約数の拡大を推進  
対面チャネルにおいては、マタニティ・ベビー関連イベント3件に出展するなど、顧客直接点を強化
- ▶ 新プラン「HOPECELL」リリース1周年を機に「保管料5年分無料キャンペーン」を開始、リードが増加中

2

## 東南アジア(SEA)市場における海外展開の進展

- ▶ シンガポール子会社において、事業立ち上げに必要な人材採用がほぼ完了  
現地オペレーション開始に向けた基盤整備進展中
- ▶ 日本で培った技術・品質基準ノウハウをベースに、CPC（細胞処理施設）、CCC（細胞保管施設）工事を開始  
本格稼働に向けた設備整備が計画通り進行中

3

## 関連する事業領域における将来性のある分野への投資・連携

- ▶ さい帯由来「ファミリー上清®」製造サービスは、認知拡大を背景に新規申込およびリピート利用が増加  
医療機関との提携拡大により、提供体制が広がる
- ▶ 臍帯血を用いた自家iPS細胞の製造・保管プロセス開発および臨床応用に向けたサービス化の検討を開始

(単位：百万円)

	2025/03期 3 Q(単体)	構成比	2026/03期 3 Q(連結)	構成比	対前期 増減額	対前期 増減率
売上高	2,040	100.0%	<b>2,144</b>	<b>100.0%</b>	+103	+5.1%
売上総利益	1,298	63.6%	<b>1,322</b>	<b>61.7%</b>	+23	+1.8%
販売費及び 一般管理費	939	46.1%	<b>1,103</b>	<b>51.5%</b>	+163	+17.4%
営業利益	358	17.6%	<b>218</b>	<b>10.2%</b>	△140	△39.1%
営業外損益	8	0.4%	<b>9</b>	<b>0.5%</b>	+1	+20.7%
経常利益	367	18.0%	<b>228</b>	<b>10.7%</b>	△138	△37.8%
特別損益	136	6.7%	<b>0</b>	<b>0.0%</b>	△136	△99.6%
税引前 当期純利益	503	24.7%	<b>228</b>	<b>10.7%</b>	△275	△54.6%
当期純利益	339	16.7%	<b>144</b>	<b>6.7%</b>	△195	△57.5%

## 売上高

# 過去最高

※当第3四半期(10月～12月)も第2四半期に引き続き、四半期として過去最高

## 営業利益

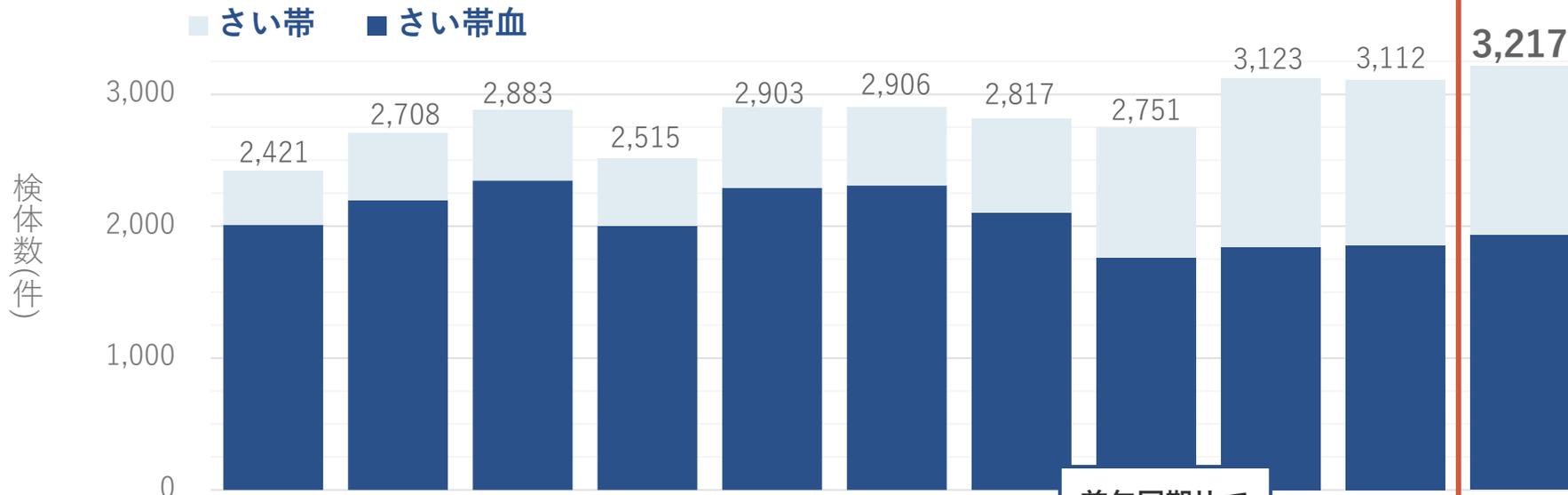
中期的な成長に向けた先行投資によるコスト増

(先行投資 内訳)

- ・シンガポール事業開始に向けた人員等の体制構築強化
- ・経営体制強化に伴う人員増
- ・マーケティング活動強化

## 当期純利益

前期において株式売却特別利益を計上したことによるもの



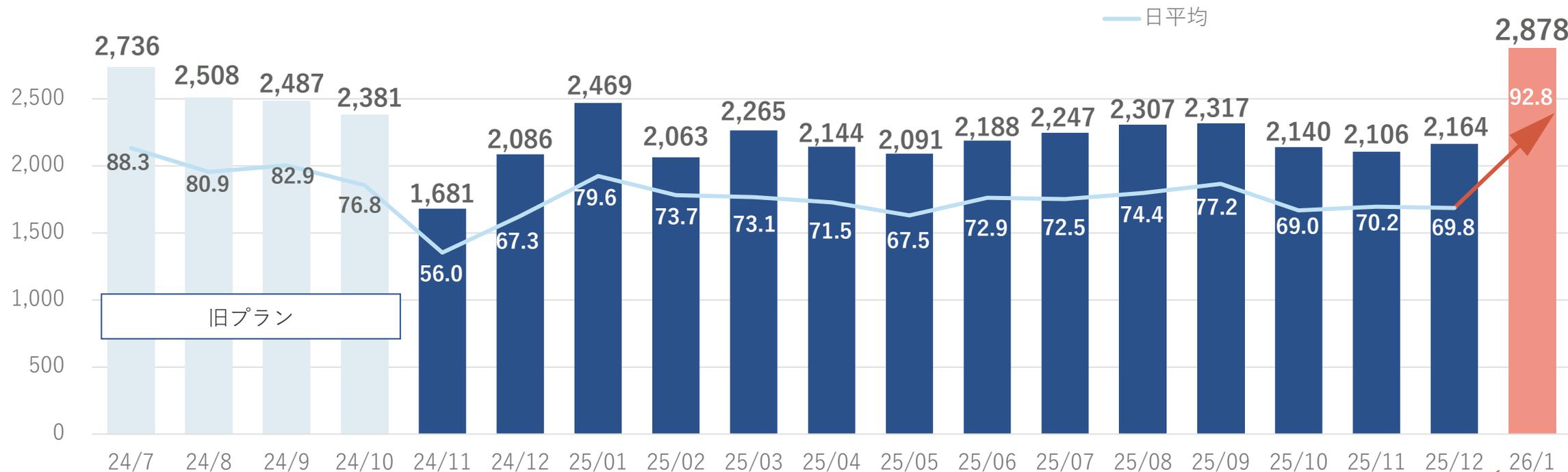
項目	2024/03期				2025/03期				2026/03期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
さい帯血 保管 検体数(件)	2,011	2,198	2,347	2,003	2,291	2,309	2,103	1,761	1,843	1,856	<b>1,938</b>
合計	8,559 (対前期比+13.2%)				8,464 (対前期比△1.1%)				5,637 (対前期比 △15.9%)		
さい帯 保管 検体数(件)	410	510	536	512	612	597	714	990	1,280	1,256	<b>1,279</b>
合計	1,968 (対前期比+43.8%)				2,913 (対前期比+48.0%)				3,815 (対前期比 +98.4%)		
さい帯保管率 (さい帯÷ さい帯血)	20.4%	<b>23.2%</b>	22.8%	25.6%	26.7%	25.9%	34.0%	56.2%	69.5%	67.7%	<b>66.0%</b>

前年同期比で大きく増加

- ▶ 施設・WEB・対面の3本柱によるチャネル戦略を再構築し、集客導線および訴求力の見直しを進行中
- ▶ 期間限定キャンペーンを含む施策を重ねることで、検体獲得ペースの改善を図る

資料請求数

※該当月に当社サービスに興味を持ち、資料を請求した見込み顧客の総数



Meta広告アカウントが凍結、  
約3週間にわたり広告配信が停止

新プラン「HOPECELL」ローンチ、  
新コンセプトで訴求するも不調

訴求点の全面見直し

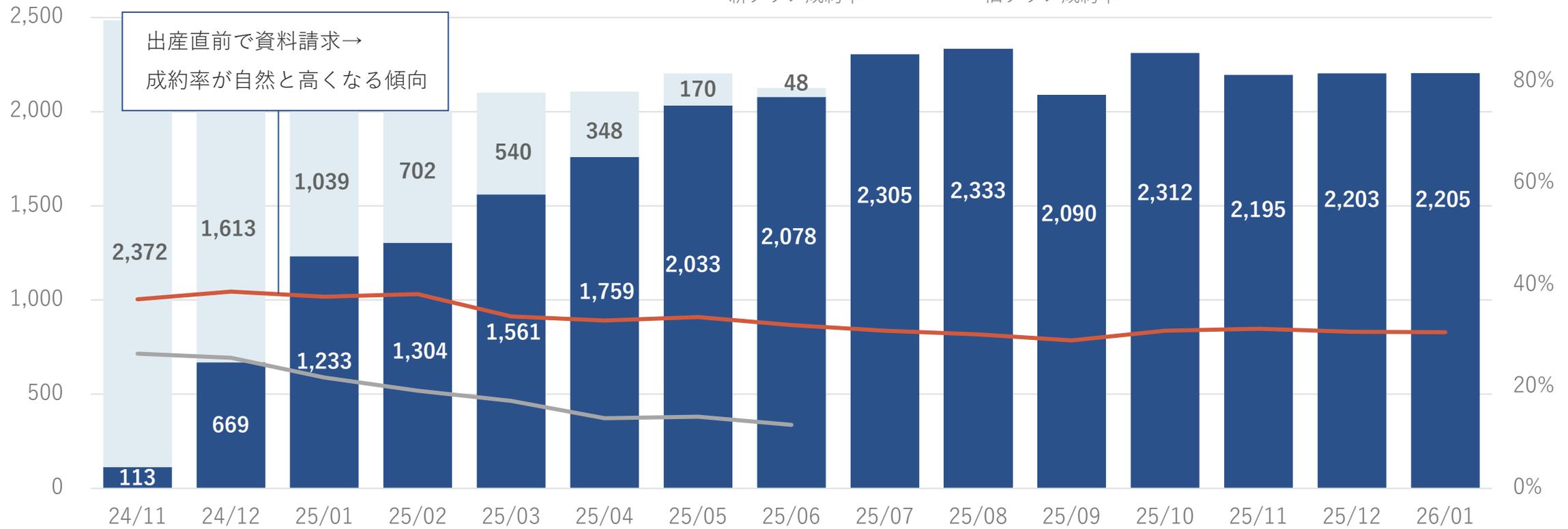
広告代理店の変更、  
マーケティングの再構築

12月末より期間限定で  
最大66,000円分の保管料  
無料キャンペーンを実施  
資料請求数急伸

### 各月の出産予定者数と成約率

※該当月に出産予定日を迎える契約検討中または既契約の顧客の総数

■ 新プラン  
■ 旧プラン  
— 新プラン成約率  
— 旧プラン成約率



新プラン成約率	37.2%	38.7%	37.7%	38.2%	33.8%	33.0%	33.7%	32.1%	31.0%	30.3%	29.1%	31.0%	31.4%	30.8%	30.7%
旧プラン成約率	26.5%	25.7%	21.8%	19.2%	17.2%	13.8%	14.1%	12.5%	—	—	—	—	—	—	—

# 成長戦略

# 中期成長戦略の3つの柱

1



国内基盤強化

年間保管数  
**20,000**検体

2



グローバル展開

シンガポールを軸に  
**東南アジアへ**

3



新規事業開発

関連する事業への  
**投資・連携**

# 既存マーケティングチャネル × 期間限定キャンペーン



## 医療機関連携チャネル (協力産科施設・母親学級スピーチ)

協力産科施設で行われる母親学級での当社スピーチ機会を拡大するとともに、施設との連携強化を徹底



## WEBチャネル (広告・インフルエンサー施策)

クリエイティブおよびLPの最適化を継続、SNS・記事コンテンツ・インフルエンサー施策を通じた認知拡大とブランド浸透を強化



## 対面チャネル (イベント・セミナー)

マタニティ&ベビーフェスタ等のリアルイベントを重要なマーケティングチャネルとして位置づけ、全国規模での出展拡大を推進



## HOPECELL 1周年記念キャンペーン

- ▶ 3月31日までにご契約いただいた方限定で、10年/20年保管プランを対象に**保管料5年分** (最大66,000円分(税込)) 無料
- ▶ 当期P/Lへの影響は売上高で**1検体あたり3,000~6,000円のみ**

### 当期P/Lへの影響が限定的となる理由

- サービス費用は、技術料+保管料(契約期間分)で構成
- 当期P/Lに計上されるのは、技術料(全額)と保管料(1年分)
- 本キャンペーンの割引対象は**保管料のみ**であり、保管料は契約期間に応じて毎年按分して売上計上される

### 算定イメージ (10年契約の場合 ※全て税抜)

- 保管料  
ONEホープ : 60,000円 (6,000円×10年)  
Wホープ : 120,000円 (12,000円×10年)
- 本キャンペーンにより保管料5年分が無料  
ONEホープ : △30,000円 Wホープ : △60,000円

上記割引額を10年間で按分計上するため当期P/Lへの影響は  
ONEホープ : 6,000円 → **3,000円**  
Wホープ : 12,000円 → **6,000円**

## さい帯血 臨床研究



- ▶ **自閉症スペクトラム障害**に対する自家さい帯血を用いた治療法の開発 (大阪公立大学)
- ▶ **小児脳性麻痺など脳障害**に対する自家及びきょうだいのさい帯血を用いた臨床研究 (高知大学)
- ▶ **低酸素性虚血性脳症 (HIE)**に対する自家さい帯血を用いた多施設共同臨床研究 (大阪公立大学、他)

## さい帯 基礎・非臨床研究



- ▶ 自家さい帯由来の細胞を用いた**先天性形態異常 (口蓋裂等)**の組織を再生する治療法の開発 (東京大学)
- ▶ さい帯組織由来の幹細胞と半月板修復材を用いた**新規半月板再生医療**の開発研究 (大阪大学)

## 培養上清 基礎・非臨床研究



- ▶ さい帯間葉系細胞由来培養上清を用いた**新たな眼疾患治療**の開発 (国際医療福祉大学、医療法人社団栄和会)

## サービス化準備中

臍帯血を用いた**自家iPS細胞の製造**及び**保管プロセス開発**と**臨床応用**に関する検討(株式会社iPSポータル)

加齢や環境影響を受けにくいさい帯血由来細胞の特性を活かした**自家臍帯血由来iPS細胞**の製造・保管プロセス確立および将来的な臨床応用を見据えたサービス化検討を推進。本取り組みに関する演題を2026年3月開催の**日本再生医療学会総会にて発表予定**。

# 現地拠点整備の進捗および事業開始タイムライン (現時点の予定)

## 現在の進捗 (2026年1月末時点)

- ▶ 現地雇用人材 : 確保済み
- ▶ ライセンス申請 : 準備中
- ▶ CPC内部工事 : 着工済み



ライセンス許可申請承認(予定)、CPC稼働

**シンガポール/インドネシアにて  
事業同時開始(予定)**

2026年  
6月

CPC建設中の物件  
「Mapletree Hi-Tech Park」外観

ライセンス許可  
実査(予定)

5~6月

ライセンス許可  
申請(予定)

4月

CPC内部工事・  
設備導入完了  
バリデーション実施

3~4月

体制構築  
CPC/CCC施工

2月

2026年  
1月



Photo courtesy of Mapletree Industrial Trust

# 日本・シンガポール外交関係樹立60周年記念事業に認定



SINGAPORE - JAPAN  
DIPLOMATIC RELATIONS  
1966 - 2026

2026年の日本・シンガポール外交関係樹立60周年を  
記念し、両国の交流促進や相互理解の深化を目的として  
**外務省が募集・認定する記念事業**  
日本・シンガポール間の**友好関係の強化**や**日本文化の  
発信に資する取り組み**を対象

## 日本・シンガポール 細胞バンク・医療基盤連携推進事業

開業に合わせ、当社の優位性もPRするべく日・星60周年  
記念に合わせイベント（セミナー等）を開催予定

### 細胞保管・医療応用 の理解促進

さい帯・さい帯血・卵子を中心とした  
細胞保管および医療応用に関する理解  
深化

### 実務的知見の共有

細胞の品質管理および安全性確保  
に関する日・星専門家間の知見共  
有・議論

### 専門家ネットワーク形成

専門家間の相互理解を促進し、将来的  
な研究協力や国際連携につながる関係  
構築

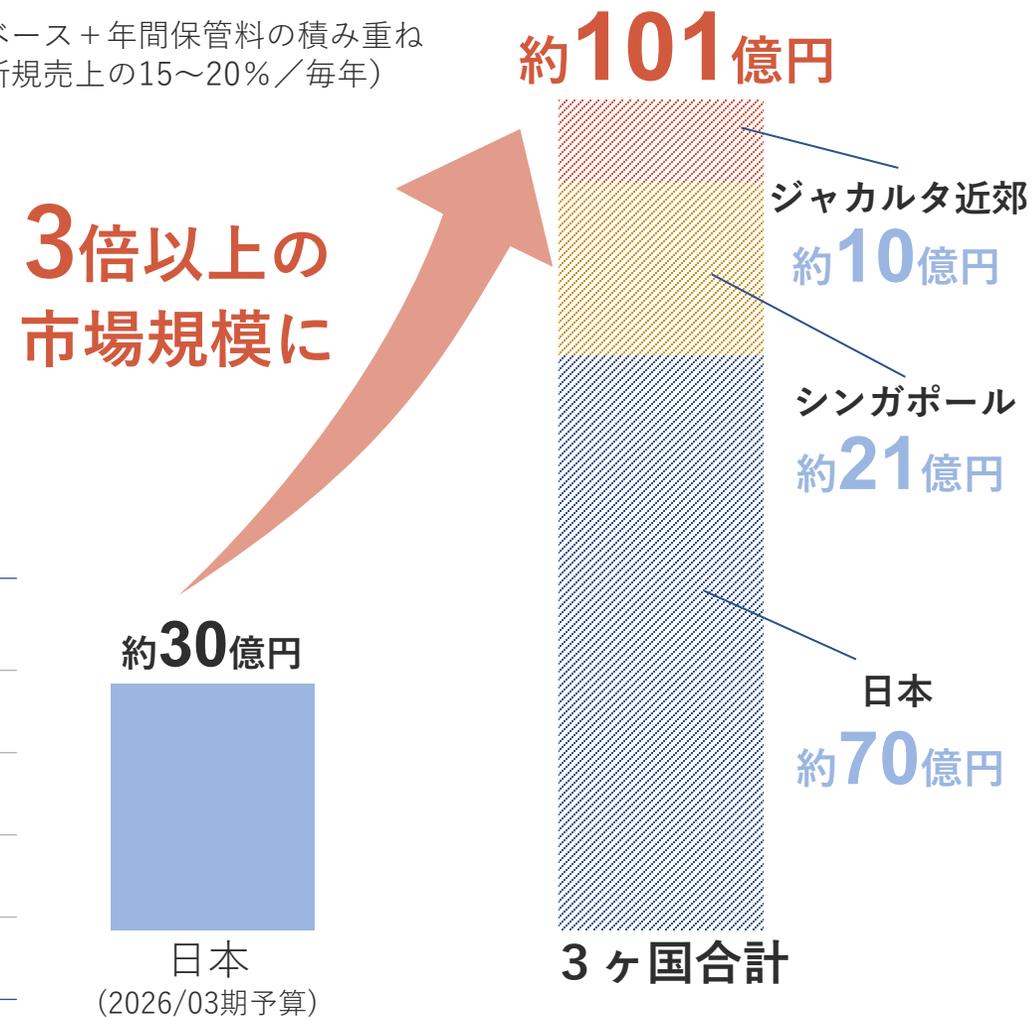
### SEA連携の基盤構築

日・星協力を基盤とした、将来的な  
SEA地域における医療・研究連携を  
見据えた関係構築

## 中期的(3~5年)なターゲット・マーケットにおける検体数と市場規模イメージ



※新規保管ベース + 年間保管料の積み重ね  
(おおむね新規売上の15~20%/毎年)



※保管率：出生数に対するさい帯血の保管率

	出生数	保管率※ (全体)	当社マーケットシェア	ターゲット数	サービス単価
日本(2026/03期予算)	約680,000人	約1.3%	ほぼ100%	約9,000人	約32.5万円
日本(将来目標)	-	約3%	ほぼ100%	約20,000人	約32.5万円
シンガポール	約30,000人	約20%	約50%	約3,000人	約70万円
ジャカルタ近郊	約300,000人	約1%	約50%	約1,500人	約70万円

- 本資料は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらのリスクや不確実性には、業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済情勢が含まれております。
- 本資料の当社以外に関する情報は、一般的に公知と考えられるものに基づいております。
- 本資料は、いかなる有価証券の取得の勧誘行為を行うためのものではありません。

株式会社ステムセル研究所